

四国ゴルフ連盟会報 No.47

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

四国クラブ対抗決勝競技 (第32回) 宇和島カントリー倶楽部が初優勝

愛媛ゴルフ倶楽部 <8/4>

伝統ある四国クラブ対抗の決勝競技が8月4日愛媛ゴルフ倶楽部で開催。県予選を勝ち抜いた20チームと開催クラブの合計21チームが参加。今年は県大会優勝チームが振るわず、各県とも下克上の乱戦となり、愛媛県大会2位の宇和島カントリー倶楽部が地の利を生かして初優勝を飾った。



宇和島カントリー倶楽部関係者

個人成績は次のとおり。

順位	氏名	所属	スコア
1位	小川 貴大	サンセットヒルズC	67
2位	吉村 祐介	土佐C	69
3位	二宮 慎堂	今治C	70

《四国クラブ対抗》6,800yd Par72

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
優勝	宇和島カントリー倶楽部	369	71	80
2位	今治カントリー倶楽部	371	70	78
3位	土佐ユートピアカントリークラブ	371	71	79
4位	土佐カントリークラブ	373	69	87
5位	阿南カントリークラブ	375	71	83
6位	愛媛ゴルフ倶楽部	378	72	82
7位	サンセットヒルズカントリークラブ	379	67	87
8位	新居浜カントリー倶楽部	380	73	87
9位	こんびらレイクサイドゴルフ倶楽部	382	72	82
10位	松山国際ゴルフ倶楽部	386	75	80
11位	琴平カントリー倶楽部	388	74	81
12位	鳴門カントリークラブ	388	74	85
13位	志度カントリークラブ	388	76	97
14位	レオマ高原ゴルフ倶楽部	390	73	85
15位	屋島カントリークラブ	391	74	84
16位	松山シーサイドカントリークラブ	392	75	86
17位	高知ゴルフ倶楽部	393	76	82
18位	讃岐カントリークラブ	393	76	86
19位	タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部	396	75	83
20位	満濃ヒルズカントリークラブ	398	74	85
21位	錦山カントリークラブ	407	79	85

第7回四国小学生ゴルフ大会

新居浜カントリー倶楽部 <7/16>

今年で第7回となる四国小学生ゴルフ大会。JGAの全国大会が今年で第6回となることからわかるように、全国に先駆けて開催されたことになる。第1回から第6回までは徳島県の杉原大河選手が1年生から6年生まで6年間優勝を続けたが、今年からは第2世代に突入することになる。第2世代の初代チャンピオンは…。



全国大会出場者

《小学生4～6年の部 男子》5,545yd Par72

順位	氏名	学校・学年	合計
優勝 ★	落合 凌	(香川) 牟礼北小 ⑥	74
2位 ★ ☆	吉本 翔雄	(香川) 飯山南小 ⑥	75
3位 ☆	岡田 晃平	(高知) 大野見小 ⑤	76
4位 ☆	加藤 渉	(香川) 弦打小 ⑥	76
5位 ☆	吉識 潤平	(愛媛) 神拝小 ⑥	79
6位	中川 聖太	(徳島) 八万小 ⑥	81
7位	浦 大智	(徳島) 津田小 ⑥	84
8位	和木 健城	(愛媛) 高津小 ④	86
9位	東 拓未	(香川) 多度津小 ④	86
10位	杉原 光紀	(香川) 多度津小 ④	87

順位	氏名	学校・学年	合計
6位	大西 菜生	(愛媛) 三島小 ⑥	83
7位	岡田 美桜	(徳島) 北島小 ⑥	86
8位	三瀬 舞凜	(愛媛) 野村小 ⑤	88
9位	佐賀 美咲	(愛媛) 味生第二小 ⑥	88
10位	中村 咲稀	(高知) 土佐町小 ⑤	95

《小学生1～3年の部 男女》4,110yd Par72

順位	氏名	学校・学年	合計
優勝 ☆	加藤 将	(香川) 弦打小 ③	72
2位	古川惣一朗	(徳島) 高志小 ③	75
3位 ☆	三瀬 舞愛	(愛媛) 野村小 ③	81
4位	田村 軍馬	(愛媛) 正岡小 ②	84
5位	中村 真菜	(高知) 高知小 ③	85
6位	村上 美空	(愛媛) 宮西小 ③	91
7位	森田 彩夏	(香川) 新番丁小 ③	92
8位	中平城太郎	(高知) 多ノ郷小 ③	94
9位	城戸 姫菜	(愛媛) 新玉小 ②	100
10位	尾崎 光	(高知) 稲生小 ②	101

《小学生4～6年の部 女子》5,118yd Par72

順位	氏名	学校・学年	合計
優勝 ★ ☆	山本 唯加	(高知) 高知小 ⑥	69
2位 ★ ☆	手東 雅	(徳島) 新開小 ⑥	73
3位 ☆	M. ジョイ	(愛媛) 日浦小 ⑤	75
4位 ☆	鴻上みらい	(愛媛) 金栄小 ⑥	76
5位	木内 真衣	(香川) 弦打小 ⑥	76

★ JGA全国大会出場者
☆ LPG A全国大会出場者

第32回四国ジュニアゴルフ選手権競技

北条カントリー倶楽部 <7/26・27>

第32回四国ジュニアゴルフ選手権が7月26～27日の2日間、北条カントリー倶楽部（愛媛県）で開催された。熱中症で棄権者も出る猛暑の中、高校生92名（男子66名、女子26名）、中学生62名（男子36名、女子26名）が熱戦を繰り広げた。上位入賞者は次のとおり。

なお、この競技は、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会個人の部四国予選（四国高等学校ゴルフ連盟・スポーツニッポン新聞社共催）も兼ねている。



四国ジュニア高校男子の部優勝 遠藤健太選手

《男子15～17歳の部》 6,799yd Par72

順位	氏名	所属(学年)	TOT
優勝 ★ ☆	遠藤 健太	寒川高校①	141
2位 ★ ☆	亀代 順哉	香川西高③	141
3位 ★ ☆	栗永 遼	香川西高③	142
4位 ★ ☆	杉原 悠太	香川西高③	143
5位 ★ ☆	谷本 成輝	寒川高校②	144
6位 ★ ☆	嶋谷 和真	明德義塾①	145
6位 ☆	石徳 俊樹	香川西高③	145
6位 ☆	香川 奈鷹	香川西高①	145
9位 ☆	亀井 勇典	高松北高③	147
10位 ☆	萩井 神生	寒川高校①	148
10位 ☆	中野 弘樹	英明高校②	148
12位 ☆	堀田 翼	明德義塾②	149
12位 ☆	岩崎 大泰	香川西高③	149
12位 ☆	三谷 拓斗	寒川高校③	149
15位 ☆	浅野正太郎	英明高校③	150
16位 ☆	中川 将太	明德義塾②	151
16位 ☆	加藤 翔	寒川高校①	151
16位 ☆	坂東 拓也	鳴門高校③	151
16位 ☆	松本 裕也	香川西高③	151
16位 ☆	仲盛 将司	香川西高②	151

《女子15～17歳の部》 6,110yd Par72

順位	氏名	所属(学年)	TOT
優勝 ★ ☆	森田 遥	高松中央①	142
2位 ★ ☆	鴻上ほの花	明德義塾①	146
2位 ☆	三宅 百佳	香川西高③	146
4位 ☆	大塚 香子	明德義塾②	147
5位 ☆	宮崎 未有	香川西高③	148
6位 ☆	野々村颯記	松山西中教④	153

優勝はプレーオフで決定

★日本ジュニア出場者 ☆全国高等学校・中学校ゴルフ選手権出場者

順位	氏名	所属(学年)	TOT
6位	岡田 愛梨	香川西高②	153
6位	小西 千晶	松山東雲③	153
9位	公受貴久美	香川西高②	154
10位	高橋英里子	今治北高③	155

《男子12～14歳の部》 6,799yd Par72

順位	氏名	所属(学年)	TOT
優勝 ★ ☆	西山 大広	高瀬中学③	145
2位 ★ ☆	鴻上 大和	明德義塾②	145
3位 ★ ☆	杉原 大河	南部中学①	147
4位 ☆	東 大智	多度津中③	149
5位 ☆	小西 勇輝	小野中学③	150
6位	増田 康平	椿中学③	151
7位	河合 聖哉	明德義塾③	152
8位	栗本 和博	豊中中学②	153
9位	板東 篤司	城東中学③	156
10位	公受 将輝	宇和中学①	160

《女子12～14歳の部》 6,110yd Par72

順位	氏名	所属(学年)	TOT
優勝 ★ ☆	安藤 京佳	新居浜東③	142
2位 ★ ☆	河本 結	久米中学②	144
3位 ★ ☆	谷本 純葉	藍住東中③	150
4位	吉原奈生子	三木中学①	153
4位	高橋亜可里	大西中学③	153
4位	岡田 清楓	北島中学②	153
4位	堀 さんご	紫雲中学③	153
8位	後藤田寧々	羽ノ浦中②	157
9位	中野 なゆ	高知中学①	162
10位	黒田 光理	木太中学②	163

第2回四国ミッドアマチュアゴルフ選手権競技

森内選手（松山シーサイドC）が2人目のチャンピオン

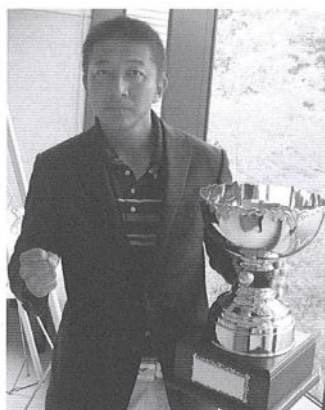
エリエールゴルフクラブ <9/19・20>

《四国ミッドアマチュア》 6,522yd Par71

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝 ☆	森内 信隆	松山シーサイドC	137
2位 ☆	傍士 基	スカイベイG	139
3位 ☆	谷本伊知郎	高松グランドC	140
3位 ☆	崎山 俊紀	今治C	140
5位 ☆	山岡 誠二	レオマ高原G	141
6位 ☆	小川 貴大	サンセットヒルズC	142
6位	久保 崇	松山国際G	142
8位	赤木 和彦	東徳島G	143
9位	谷口 國博	鳴門C	144
9位	藤本 美登	愛媛G	144
9位	宮崎 員也	高松C	144

☆日本ミッドアマ出場者

第2回四国ミッドアマゴルフ選手権が9月19・20日エリエールゴルフクラブ（香川県）で開催され、30歳以上の男子最強アマを目指して105名が熱戦を展開。初日3打差の2位タイであった森内信隆選手が2日目に逆転、初優勝を飾った。



ミッドアマ優勝 森内信隆選手

第32回四国シニアゴルフ選手権競技

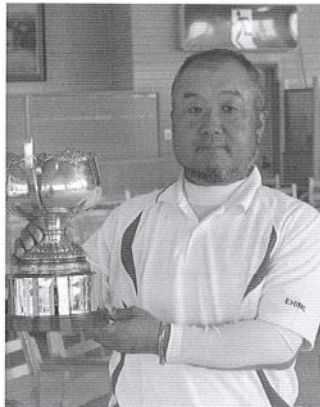
崎山選手 (今治C) が2度目のV

新居浜カントリー倶楽部
(9/12・13)

第32回四国シニアゴルフ選手権競技が9月12・13日新居浜カントリー倶楽部(愛媛県)で開催され、各県の子選を勝ち抜いた145名が参加。初日2打差3位の崎山俊紀選手が2日目逆転、3年ぶり2度目の栄冠を獲得した。

この4年間、崎山選手と同年齢の羽藤悟志選手(新伊予G)の2名が2度ずつVを分けあった形になった。

なお、上位選手は右のとおり。このうち上位8名が日本シニア(徳島県・JクラシックG)への出場権を獲得した。



四国シニア優勝 崎山俊紀選手

《四国シニア》6,597yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝 ☆	崎山 俊紀	今治C	145
2位 ☆	岡 繁幸	東徳島G	145
3位 ☆	井上 幸伸	土佐ユートピアC	146
4位 ☆	羽藤 悟志	新伊予G	147
4位 ☆	中尾 幸男	宇和島C	147
4位 ☆	飯田 昭夫	パシフィックG	147
7位 ☆	平山 昌俊	JクラシックG	148
8位 ☆	山中 陽生	土佐C	149
9位	筒井 清道	屋島C	151
10位	津野 順伸	スカイベイG	152
10位	矢野 俊幸	新居浜C	152
10位	宮野 恵史	松山シーサイドC	152

優勝はプレーオフで決定
☆日本シニア出場者

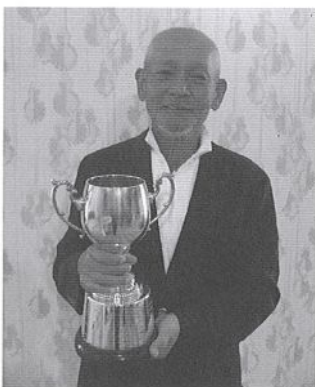
ミッドシニアは真井選手 (御所C) が2度目のV

グランドシニアは白鳥選手 (JクラシックG) が初V

グランディ鳴門ゴルフクラブ36 (9/25・26)

第19回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技及び四国グランドシニアゴルフ選手権競技が9月25・26日グランディ鳴門ゴルフクラブ36で開催され、65歳から69歳のミッドシニアは70名、70歳以上のグランドシニアは73名が参加。ミッドシニアは真井純一選手が69歳の最高齢で2度目の優勝、グランドシニアは白鳥英二選手が初優勝を果たした。

なお上位入賞者は右のとおり。このうち日本ミッドシニア選手権(タカガワ東徳島G)には上位5名、日本グランドシニア選手権(徳島C)には上位4名が出場資格を獲得した。



ミッドシニア優勝 真井純一選手



グランドシニア優勝 白鳥英二選手

《ミッドシニア》6,374yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝 ☆	真井 純一	御所C	146
2位 ☆	後藤 高成	屋島C	148
3位 ☆	井手 功	今治C	149
3位 ☆	四宮 陽一	高松グランドC	149
3位 ☆	高木 佳紀	志度C	149
6位	山本 桂司	錦山C	151
6位	戸田 浩史	滝の宮C	151
6位	唐津 正二	高松C	151
9位	小澤 貢	今治C	152
10位	松上 英俊	高松ゴールドC	153

☆日本ミッドシニア出場者

《グランドシニア》6,033yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝 ☆	白鳥 英二	JクラシックG	145
2位 ☆	古茂田浩通	愛媛G	147
3位 ☆	十川 武志	アルファ津田C	150
4位 ☆	鴨井 康彦	エリエールG	152
4位	青野 章	滝の宮C	152
4位	中村 憲一	道後G	152
7位	西浦 鋭雄	東徳島G	153
8位	岩崎 一雄	高松ゴールドC	154
9位	堀川 昌俊	鮎滝C	155
10位	黒河 清	新居浜C	156

☆日本グランドシニア出場者

四国代表選手の活躍

- 第6回全国小学生ゴルフ大会で高知県の山本唯加選手が6位、香川県の吉本翔雄選手が12位、徳島県の手束雅選手が21位
- 第18回日本ジュニアゴルフ選手権高校の部で高松中央高校の森田遥選手が7位、香川西高の石徳俊樹選手が15位、同じく中学の部で久米中学(愛媛県)の河本結選手が8位、高瀬中学(香川県)の西山大広選手が10位、南部中学(徳島県)の杉原大河選手が18位

シリーズ 倶楽部コースのご紹介

その50

Jクラシックゴルフクラブ

Jクラシックゴルフクラブは、徳島県内ではトップクラスである総合エンターテインメント企業ノヴィル株式会社のグループ会社(株式会社Jクラシック)が運営を行っています。

コースは、徳島県の西南側吉野川沿いに、郷里であるジャンボ尾崎氏監修・佐藤謙太郎氏設計により平成6年5月1日に18ホール・7,093ヤード・パー72で開場し、その後改造により7,221ヤードと距離を伸ばしコースレーティング74.8となっています。標高110メートルの丘陵地に広がり四国には珍しく超フラット。そこには八丈島からの7種類1,800本のワシントンヤシ等が植栽されて南国情緒あふれる雰囲気があります。

設計のコンセプトは、コースは「攻める」ものと考え、ショットを小刻みに置き換えられるタフなデザインを主眼としたものです。また、チャンピオンコースとしてもアベレージゴルファーの挑戦意欲をそそる戦略性の高いものになっています。

グリーンは、ペンリンクスベントグリーン。広さは平均800平米あり全体的に大きなうねりがあるためピンポジションによっては、3パットは覚悟しなければなりません。

フェアウェイは、平均幅80ヤードで思ったより広く思う存分ショットが楽しめます。ティーグラウンドは、トーナメント開催を意識したコース造りのため5ヶ所あり、非力のプレーヤーからハードヒッターまで力量に応じてプレーを満喫することができます。

アウトコースは牧歌風、インコースに入ると一転し、戦略型・報酬型・ペナルティー型のホールが随所に見られ、コース内には6ヶ所の大きな景勝池が配置され、スケールの大きなゴルフを楽しむことができます。

平成19年からは、ノヴィル株式会社主催・JGTO主管によるチャレンジトーナメント「ノヴィルカップ」を毎年開催しこれからのプロゴルフ界を担う有能な選手を多数輩出しております。

支配人 中村日出男



〒771-1501 徳島県阿波市土成町秋月字明月176-1
TEL 088-695-5215 FAX 088-695-5219

ギ ャ ラ リ ー 席

〈マスターズ・トーナメントその1〉『ボビー・ジョーンズのこと』

ボビー・ジョーンズのボビーは単なる呼び名で、本名はロバート・タイヤー・ジョーンズ・ジュニアです。1902年、産まれた時は2,000gしかなく成長が危ぶまれていたくらいです。2歳の時、短く切ったクラブを与えられ、11歳で6,500ヤードのコースで80を切るスコアで廻り、14歳で全米アマを準々決勝まで進み、その記録は未だに破られていません。21歳誕生日までに全米アマ、南部アマ、デービス・フリーマン・トーナメント、イェッツ・ゴードン・トーナメント、ジュニア・アマ選手権、全米オープン2位、1920年から1930年までにトーナメントに45回出場し、優勝21回、2位7回。また19歳から28歳までにメジャー・タイトル13回、1年間に当時の4大タイトル全米アマ、全英アマ、全米オープン、全英オープンのグランドスラムを達成。しかも全米オープン、全英オープンは2回獲得。その後、アマチュアでのオープン優勝者はいません。当時のプロ達でさえ誰一人勝てる者はいません。1927年の全米オープンの優勝者トミー・アーマーでさえ彼とゴルフをする時はハンディを貰ったと言う程でした。その間、彼は勉学にも励み、ジョージア工科大学からハーバート大学文学部に進み、同大学の法律学校にも進み、在学中に弁護士の資格を取っています。其の当時のアメリカ人は彼の中に強くて優しく品格ある理想的男性像を見ていたのです。しかし彼はいたって解放的で大酒も飲み、煙草も好き、又結構野卑なジョークも飛ばしていたようです。あのセント・アンドリウスの人々から名誉市民の称号を貰ったアメリカ人は史上2名だけで、一人はベンジャミン・フランクリンともう一人は彼です。彼は弁護士が本職でゴルフは単なる趣味です。この人こそあのオーガスタを造り、マスターズを造った人です。彼は年間グランドスラムを達成した年、28歳で名誉あるアマチュアで引退しています。

(T.K)

〈事務局からのお知らせ〉

◆日本シニア3競技が徳島県で開催

日本シニアゴルフ選手権競技が11月7～9日、Jクラシックゴルフクラブで、日本ミッドシニアゴルフ選手権競技が11月6～7日、タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部で、日本グランドシニアゴルフ選手権競技が同じく11月6～7日、徳島カントリー倶楽部で開催されます。四国代表選手のご活躍を期待しています。

◆四国グランドシニア会 (第62回)

四国GS会の秋季ゴルフ競技会を、日本シニアの会場Jクラシックゴルフクラブで11月13日、開催します。日本シニア直後の競技になります。ふるってご参加下さい。

今回から各県幹事による手配をお願いすることになります。徳島県の国見良人幹事さんのご配慮に感謝します。

◆今後の競技日程

9月までに本年度の選手権競技は全て終了しました。今後の日程は次のとおりです。

- ・第3回四国アンダーハンディキャップゴルフ競技
10月18日 道後ゴルフ倶楽部
- ・第2回四国女子インター親善競技
10月30日 松山ゴルフ倶楽部
- ・第1回四国ジュニアゴルフ学年別チャンピオン決定戦
11月24日 新居浜カントリー倶楽部